



平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 助川電気工業株式会社

コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小瀧 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日

平成28年6月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	2,446	2.0	281	3.7	280	2.6	192	9.7
27年9月期第2四半期	2,397	△25.5	271	△26.3	273	△27.0	175	△30.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	30.92	—
27年9月期第2四半期	27.80	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	6,531		3,720		3,720	57.0
27年9月期	6,292		3,787		3,787	60.2

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 3,720百万円 27年9月期 3,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年9月期	—	12.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	11.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,532	6.1	369	10.4	364	8.9	222	6.2	35.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期2Q	6,710,000 株	27年9月期	6,710,000 株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	642,213 株	27年9月期	386,973 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期2Q	6,237,940 株	27年9月期2Q	6,324,466 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府や日本銀行による各種経済・金融政策等を背景に、企業収益や雇用環境に改善の動きがみられ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、年明け以降は、中国を始めとする新興国の景気減速懸念等による株式市場や為替相場の急激な変動により、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、シーす型の熱電対・ヒータ・信号ケーブル等を中心に受注の確保および電磁ポンプを軸とする溶融金属機器の充実を図るとともに、個人別稼働計画の推進等により社内の生産体制の最適化等を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は24億4千6百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は2億8千1百万円（前年同期比3.7%増）、経常利益は2億8千万円（前年同期比2.6%増）、四半期純利益は1億9千2百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連につきましては、研究開発機関向けの原子力関連製品が減少したことにより、売上高12億5千1百万円（前年同期比6.8%減）、セグメント利益（営業利益）2億4千3百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

産業システム関連につきましては、FPD（液晶および有機EL）製造装置関連製品および溶融金属機器が増加したことにより、売上高10億9千万円（前年同期比17.2%増）、セグメント利益（営業利益）1億8千7百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

その他につきましては、売上高1億3百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント利益（営業利益）1千2百万円（前年同期は8百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は65億3千1百万円となり、前事業年度末に比べ2億3千8百万円増加しました。負債は28億1千万円となり前事業年度末に比べ3億5百万円増加しました。純資産は37億2千万円となり前事業年度末に比べ6千7百万円減少しました。

当第2四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状態に関する分析は以下のとおりであります。

（流動資産）

流動資産は、前事業年度末から1億8千9百万円増加し、40億3千3百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した半面、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

（固定資産）

固定資産は、前事業年度末から4千8百万円増加し、24億9千7百万円となりました。これは主に、減価償却等による減少があった反面、食堂棟建設に伴う建物等が増加したことによるものであります。

（流動負債）

流動負債は、前事業年度末から2億6千5百万円増加し、24億2千6百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金および電子記録債務が増加したことによるものであります。

（固定負債）

固定負債は、前事業年度末から4千万円増加し、3億8千4百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前事業年度末から6千7百万円減少し、37億2千万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上があった反面、自己株式を取得したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて2億1千2百万円減の9億5千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、3千万円(前年同期は2億5千7百万円の増加)となりました。これは主に、売上債権が4億4千4百万円増加した反面、税引前四半期純利益の計上(280百万円)、仕入債務の増加額1億2千1百万円、減価償却費の計上(60百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、1億1千2百万円(前年同期は6千8百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(109百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、1億3千万円(前年同期は7千3百万円の減少)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出(153百万円)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の業績予想につきましては、平成27年11月12日付の「平成27年9月期決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,165,203	953,056
受取手形及び売掛金	1,645,277	2,088,839
電子記録債権	123,953	125,244
商品及び製品	140,371	143,962
仕掛品	399,241	329,062
原材料及び貯蔵品	288,163	317,346
その他	85,068	79,550
貸倒引当金	△3,600	△3,600
流動資産合計	3,843,680	4,033,463
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	582,120	681,986
土地	886,304	886,304
その他(純額)	235,741	237,484
有形固定資産合計	1,704,166	1,805,774
無形固定資産	35,689	37,735
投資その他の資産		
その他	714,441	657,739
貸倒引当金	△5,179	△3,379
投資その他の資産合計	709,262	654,360
固定資産合計	2,449,118	2,497,871
資産合計	6,292,798	6,531,334
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	433,309	541,184
電子記録債務	138,626	152,064
短期借入金	1,240,000	1,240,000
未払法人税等	40,001	82,652
賞与引当金	74,490	75,885
その他	234,603	334,315
流動負債合計	2,161,030	2,426,101
固定負債		
長期借入金	37,312	102,788
退職給付引当金	274,110	253,578
その他	32,679	28,466
固定負債合計	344,101	384,832
負債合計	2,505,132	2,810,934

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,872,223	2,001,900
自己株式	△214,209	△367,354
株主資本合計	3,743,423	3,719,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,242	444
評価・換算差額等合計	44,242	444
純資産合計	3,787,666	3,720,400
負債純資産合計	6,292,798	6,531,334

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,397,189	2,446,294
売上原価	1,744,559	1,781,007
売上総利益	652,630	665,287
販売費及び一般管理費	381,219	383,939
営業利益	271,411	281,348
営業外収益		
受取利息	2,146	2,099
受取配当金	3,167	2,728
その他	7,216	5,793
営業外収益合計	12,529	10,621
営業外費用		
支払利息	9,078	9,221
その他	1,532	2,313
営業外費用合計	10,611	11,535
経常利益	273,329	280,433
特別利益		
投資有価証券売却益	2,096	—
特別利益合計	2,096	—
特別損失		
減損損失	4,566	—
特別損失合計	4,566	—
税引前四半期純利益	270,859	280,433
法人税、住民税及び事業税	76,329	75,135
法人税等調整額	18,721	12,391
法人税等合計	95,050	87,526
四半期純利益	175,808	192,907

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	270,859	280,433
減価償却費	57,647	60,231
減損損失	4,566	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,800	△1,800
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,867	1,395
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15,743	△20,532
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,096	—
受取利息及び受取配当金	△5,313	△4,827
支払利息	9,078	9,221
売上債権の増減額(△は増加)	△93,325	△444,852
たな卸資産の増減額(△は増加)	△72,926	37,404
仕入債務の増減額(△は減少)	190,027	121,312
前受金の増減額(△は減少)	4,586	—
その他	915	33,788
小計	349,343	71,774
利息及び配当金の受取額	5,311	4,828
利息の支払額	△9,032	△9,108
法人税等の支払額	△92,359	△37,051
その他	4,690	257
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,954	30,699
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,284	△109,650
無形固定資産の取得による支出	△5,857	△3,004
投資有価証券の取得による支出	△85,141	△2,500
投資有価証券の売却による収入	79,094	580
貸付金の回収による収入	2,125	2,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,064	△112,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	900,000	1,300,000
短期借入金の返済による支出	△900,000	△1,300,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△16,008	△14,484
自己株式の取得による支出	△1,288	△153,144
配当金の支払額	△56,324	△62,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,621	△130,357
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	116,268	△212,147
現金及び現金同等物の期首残高	1,404,813	1,165,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,521,081	953,056

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,343,580	931,011	2,274,591	122,598	2,397,189	—	2,397,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,343,580	931,011	2,274,591	122,598	2,397,189	—	2,397,189
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	279,102	152,027	431,129	△8,907	422,222	△150,810	271,411

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△150,810千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,251,952	1,090,775	2,342,728	103,566	2,446,294	—	2,446,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,251,952	1,090,775	2,342,728	103,566	2,446,294	—	2,446,294
セグメント利益	243,330	187,783	431,113	12,053	443,166	△161,818	281,348

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント利益の調整額△161,818千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	1,088,923	74.4
産業システム関連	1,175,612	117.1
その他	2,553	82.9
合計	2,267,089	91.7

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	901,703	92.3	922,221	85.6
産業システム関連	1,077,133	99.6	703,337	127.5
その他	2,550	82.8	—	—
合計	1,981,387	96.1	1,625,558	99.8

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	1,251,952	93.2
産業システム関連	1,090,775	117.2
その他	103,566	84.5
合計	2,446,294	102.0

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	475,773	19.8	151,924	6.2

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。